

特長 「考え型」教育について

大切なのは知識を詰め込むことではなく、その知識で課題を見つけ、考え、解決する力を身に着けることです。そのため、次の3つの教育を実践していきます。興味を持ち、チャレンジする楽しさを知ること、論理的思考力と発信力を育てます。これが尚綱学院の「考え方」教育です。

進学教育

徹底した学習支援と確実な学習計画で、国公立大学・難関私立大へ現役で進学するための高い学力と知識、学習姿勢を育みます。

- 一斉個別指導プログラム
- 週6日制授業 ●週38時間授業
- 各種模試 ●PBL ●英語検定
- 漢字検定

国際教育

世界に視野を広げ、多国籍、異文化、国際的思考法に触れることで、様々な価値観の中でも力を発揮できるようになります。

- クロスカリキュラム ●イングリッシュキャンプ ●アメリカモンタナ研修
- ネイティブスピーカーによる授業
- 国際交流プログラム
- PBL英語プレゼン

生き方教育

キリスト教を土台とした考え方に触れ実践することで、自分と向き合い、「他者と共に生きる」ことを学んでいきます。

- 病院・施設訪問 ●平和学習
- 人権学習プログラム
- 職場体験 ●キリスト教行事
- 礼拝 ●聖書授業 ●自治活動

考える力を伸ばす。考える力は、興味関心から。

尚綱学院中学校の「サイエンス教育」

身の回りで起きている事象について探究心を持ち、論理的な思考力を身につけることは、学んでいく姿勢の基礎となります。本校は、これらを育てる「サイエンス教育」に力を入れています。

《サイエンス教育の一例》



■ サイエンスキャンプ

1年次に論理的思考・科学的思考の基礎を学ぶキャンプを行ないます。様々な施設で学び、講演を聞き、体験をすることで終わらず、そこから科学的な興味関心を広げ、調査・議論し、まとめ、プレゼンテーションします。「学ぶ楽しさ」「チャレンジする喜び」や学習の意味に気付いていきます。

■ S・P・P サイエンス・パートナーシップ・プログラム

様々な研究機関等と連携して、その研究者による特別授業などを行う学習プログラムです。本校は現在、東北大学大学院医学系研究科と連携しています。

Q&A 尚綱学院の気になること、知りたいことにお答えします。

Q 新しい校舎が完成したって本当？

A 2015年に新校舎が完成しました。とてもキレイで、設備が整っているため、集中して学習できます。また、2016年には新体育館、トラック、サッカー場、ソフトボール場、テニスコート、弓道場も完成しました。

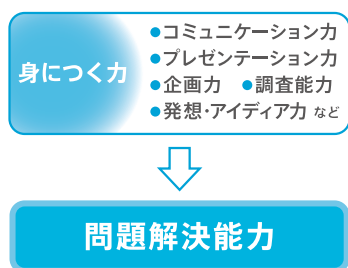


Q どんな通学手段が便利？

A 仙台市の中心地という、とても通学しやすい立地にあります。最近、学校から800m(徒歩10分)の位置に地下鉄東西線「国際センター駅」が開業し、利便性の高さから、多くの生徒が利用しています。また校門前にはバス停もありますので、地下鉄沿線以外の方も通学に不便を感じることはありません。

Q PBL(プロジェクト・ベース学習)って何？

A プロジェクト・ベース学習では、自分の興味や身近な問題からテーマを選び、本やインターネットで調べたり、アンケートや現場訪問をした後、レポートにまとめ発表します。自分が立てた計画どおりに発表まで出来たかどうかの評価もを行います。一連のプロセスを通して、考え・実践し・評価する力を養い「問題解決能力」を身につけます。



お申し込み

6/30(金)締切

オープンキャンパスへの参加はFAXまたはインターネットからお申し込みください。

FAXでお申し込みの場合

FAX.022-264-5901

下記内容をご記入の上、切り取らずに送信してください。

インターネットでお申し込みの場合

尚綱学院

検索

<http://sh.shokei.jp/>

参加者に
オリジナル
グッズ
プレゼント!

学校名	学年	お子様の性別	同伴されるご家族の人数
ふりがな	電話番号	1. 男子 2. 女子	人
お名前			
ご住所 〒			

※ご記入いただいた個人情報の管理は、尚綱学院が責任をもって行います。本学を志望される方、または本学に関心を持たれた方へ、学校案内やそれに準ずる印刷物およびその他の情報ツールなど、本学からの進学情報のご提供のために利用します。また、登録者の属性など、各種統計資料作成のため、個人を特定できないように加工した上で利用させていただくことがあります。上記以外の目的で、本学が利用者本人に通知することなく個人情報を利用することはありません。

駐車場はございません。
公共交通機関でお越しください。